



コロナ禍を未来に活かす 「防災八策」

ライブ配信

2021年

7/16 (金)

15:00~17:00

東日本大震災・原発事故から10年、AVCC & KK²は地域・組織・個人のレジリエンスを高める活動を続けてまいりましたが、コロナ禍で日本社会の脆弱性と機能不全を思い知ることになりました。予測を超えた大きな変化に際し、大きな損失を回避するだけでなく、逆に自らを強靱化させ更に成長へと繋げる「アンチフラジャイル/Antifragile (反脆弱性)」が我が国の喫緊の課題です。今回は、場当たりの後手後手となった昨今の対策から得た危機管理対策の未来ビジョンやヒントを「コロナ禍を未来に活かす『防災八策』」と題して、防災危機管理のエキスパート、AVCCシニアコンサルタントの秋田義一が講演します。アンチフラジャイルについて共に考え、共に学んでいきたいと思います。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

「コロナ禍を未来に活かす『防災八策』」講師


あきた よしかず

秋田 義一

技術士(情報工学部門)、防災士、防災危機管理者
 一般社団法人話力総合研究所 理事長
 一般財団法人AVCC シニアコンサルタント

システムエンジニアを経て、2003年より災害情報システムの設計を担当し、これを契機に行政の災害対策本部の運営訓練の支援や関連設備の設計、地域防災計画の素案作りに関わる。現在、防災のコンサルタント、大学教育、ビジネスコミュニケーションの研修講師を三本柱に活動中。本年6月まで公益社団法人 日本技術士会 防災支援委員会の委員を3期6年務めた。大学教育では情報科学、空間情報学、災害情報工学を講じる。また、話力、ビジネスコミュニケーションの講師として多くの企業、団体に登壇している。公益社団法人 日本技術士会千葉県支部幹事。国土館大学理工学部講師(非常勤)。

「アンチフラジャイル/Antifragileとは？」講師


いばの もとあき

伊庭野 基明

一般財団法人AVCC 理事

慶應義塾大学卒業。1986-2008年米国勤務の間にGCDF米国
 キャリアカウンセリング資格を取得。現在、KK²キャリア関連プロ
 グラム開発運営に従事。

プログラム内容

(予定/一部変更になる可能性があります)

 15:00 「アンチフラジャイル/Antifragileとは？」
 伊庭野 基明 (約20分)

 15:20 「コロナ禍を未来に活かす『防災八策』」
 秋田 義一 (約90分)

DPP*で講演中、講師からの設問への回答やコメント、アンケート回答ができます。
 パソコンやスマホから是非ご利用ください！

16:50 閉会挨拶 久保田 了司(AVCC理事長)

*DPP(デジタルプレゼンテーションプラットフォーム)は教育の質を向上する双方向コミュニケーションツールです。(特許取得:メディアリンク)


申込方法 以下URLまたはQRコードからお申込みください。

<https://www.kk2.ne.jp/kk2/biz01/spc16.html/>
霞が関ナレッジスクエア(KK²)Webサイト※KK²Web会員への登録が必要です(無料)

※Webフォームよりお一人ずつお申込みください(同伴者のお申込みはできません)


■ 申込期限 7月16日(金) 14時45分まで / 事前申し込みが必要です

■ 定員 500名

■ 参加費 無料

■ 参加方法 ライブ配信

*お客様側のカメラ・マイクは使用しません
 *パソコンまたはスマートフォンでご参加ください
 *インターネット環境が必要です



【ライブ配信視聴について】■視聴に関わるインターネット通信費、回線費等はお客様のご負担となります。■動画配信のためデータ通信量が多くなるのが想定されますので、安定したインターネット環境のご利用を推奨します。■ご視聴時の回線速度の低下など、ご利用環境により音声や画像が途切れる場合があります。■本プログラムは、収録後日KK²Webサイトで公開いたします。当日、ライブ配信を視聴できなかった場合は、後日オンデマンドでも視聴いただけます。※講演内容を録音・録画することはご遠慮ください。